

松原ファミリーニュース

住民参加のデイサービスをととして地域福祉の拠点づくりを



発行

NPO 法人 介護支援の会松原ファミリー

代表理事 豊永 雅雄

〒580-0031 松原市天美北6-446-5

TEL072-332-3120

FAX072-332-3186

Eメール npo@matsubara-family.org

URL <http://www.matsubara-family.org>



フェイスブック 介護支援の会松原ファミリー

検索



◆介護保険指定通所介護施設 デイハウス松原「ファミリー」

ヤングケアラーの現状と支援

～ まずは悩みを打ち明けるところから～

ヤングケアラーは、「家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどをおこなっている、18 歳未満の子ども」と定義されています。

人権意識の高い欧米諸国では「子ども一人ひとりも、独立した一人の人間である」という考えが強く、介護に時間を割かれ、勉強や遊びなど自由に時間を使えなくなる子どもをなくすために、早くからヤングケアラーに対する支援体制を整えてきました。

日本においては2020年3月に、「全てのケアラーが個人として尊重され、健康で文化的な生活を営むことができるように行われなければならない。」という基本理念のもと、日本初の「ケアラー支援条例」が埼玉県で成立しました。この条例にはヤングケアラーに対して、介護を理由に進学や部活動などをあきらめ、社会とのつながりがなくなってしまう

うのを防ぐために、教育機会を確保するなどの声明が盛り込まれています。

晩婚化による高齢出産も多くなり、子どもが成人する前に、親が病気や要介護状態になるケースが目立つようになってきました。核家族では、一人親の増加によって必然的に親の世話をしなければならない子どもたちが増えています。また、大家族においても、働き盛りの親世代の代わりに祖父母のお世話をする子どもも増え、家族の介護をしている若者（15～29歳）の数は、20万人を超える勢いです。

18 歳前後の勉強や部活に忙しい時期に、家事や家族の介護に負われるようでは、遅刻・宿題忘れ・欠席などの学業への悪影響だけでなく、クラブ活動や友人関係、大学入試や就職活動にも影響し、体力的にも精神的にも追いつめられる状況になりかねません。

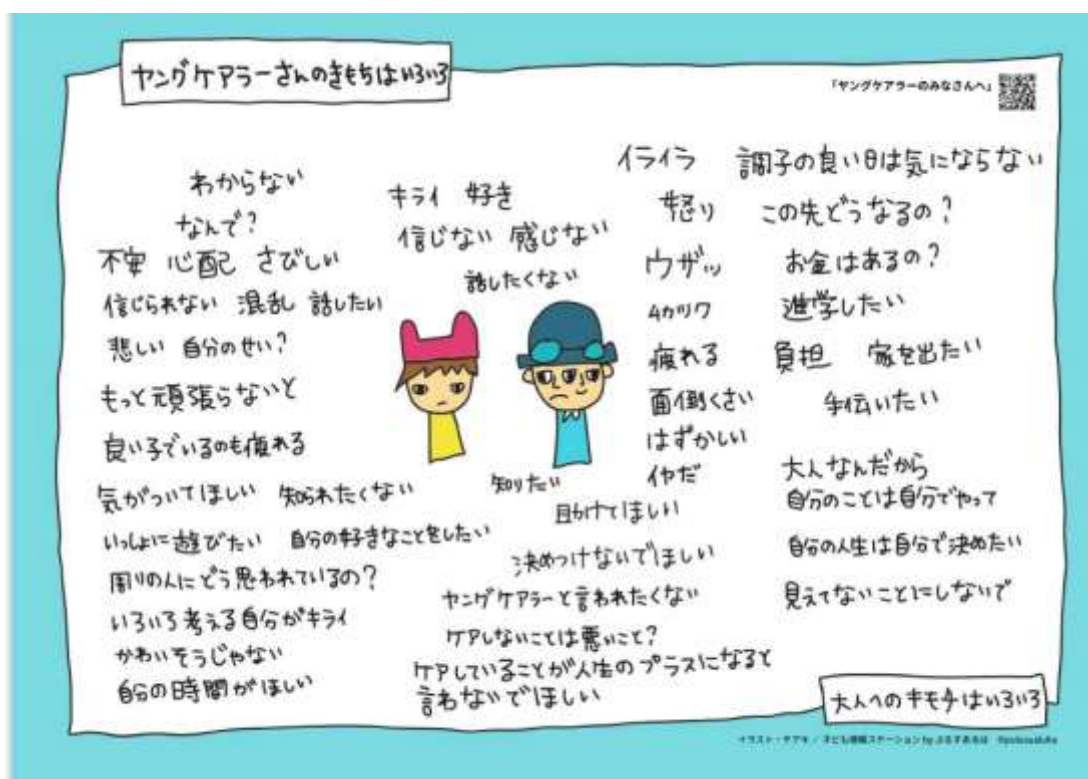
解決方法としては、法整備による経済的な支援はもちろんですが、教育関係者の理解とともに、大人と子どもの信頼関係を築くことが重要で、こどもたちが、祖父母や親の介護をしているという事実を周囲に話す勇気と、

記憶を失い、妄想に苦しみ、不安のため家族から離れようとしなかった祖母の顔を忘
れられない。

ぼくは祖母の介護と引き換えに、友達、学業、職、そして時間を失った。看取ったあと、知人からは「おばあちゃんは(孫に)介護してもらって幸せだったね」と言われたが、果たしてそうだったのだろうか。

ぼくがほんとうにほしかったのは、ぼく自身の生活と、祖母が幸せだと思える生活の両立だったと思う。

〔10代から20代後半まで認知症の祖母を介護し、看取った20代男性〕
(日本ケアラー連盟通信より)



何でも気軽に相談できる環境づくりが必要です。家庭訪問で発見ということも多いようです。

親も子も介護疲れで余裕が無いけれども、コロナ禍でなかなかショート利用ができないのも事実です。

我々も、地域の中でこういった状況を見逃さないようアンテナを張っておかなければならないと思います。 M. T

参考
「探しくくす」介護コラム

デイハウス松原「ファミリー」 第14回 運営推進会議

＜2020年12月17日開催＞

〔内容〕2020年8月～2020年11月の
下記についての報告

- ・運営状況
- ・ご利用者の状況
- ・スタッフの状況
- ・事故報告
- ・ヒヤリ・ハット報告
- ・利用者家族交流会
- ・法人行事等の報告
- ・スタッフ研修、自主研修



＜デイの利用状況／定員12名＞ 2020年11月末 現在
平均年齢 81.4歳 平均介護度 2.2
1日平均利用者数（11月） 11.2人/日
延べ利用者数（4月～11月） 2,154人

今回も、城連寺コミュニティセンターで開催しました。三密を避けるため、広い部屋を使用、一つの長机にひとりだけが座ります。マスク着用必須、検温・手指消毒して入室していただきました。

次回は、2020年4月22日（水）
に開催の予定です。



連続
コラム

33

認知症の人の声を聴き、話をするとき どのようなことに気を付けていますか？

伝えるべき言葉がうまくつながらず、イライラしている様子。その方が、何を伝えたいのか？理解するのが難しい時があります。そんな時、ファミリーではその方の顔を見ながら言葉に集中します。

繰り返し口から出てくる言葉を同じように繰り返してみます。

「お父さんが出かける」と言うと「お父さんが出かける」と同じ言葉を投げかけます。するとその言葉を聴いて理解しているのかわかるのか？言葉が続きます。そんなことを繰り返しながら、その方の生活や経験を照らしあいながら、想像します。「お父さんは、もしかしたら旦那さんのことなのか？」「土地の名前が出てきたらその町に住んでいた頃の話かな？」

突然、感情失禁（涙ぐんだり）があらわれた時には、そっと手をつないだり、スキンシップをさりげなくすることで話のつじつまが合わなくとも「話をわかってくれた」と思ってくれば、安心感が出てくるかも。その方との会話をあきらめずキーワードを感じ、繰り返し話をすることでその方のいる世界に入り、寄り添うことが必要だと思います。

M. T





ああ懐かしのGS! ?

「皆さんGSをご存じ? “GS” 言うてもガソリンスタンドとちゃいませ〜」と始まったのがある日のティータイム後のレクリエーションの話。

答えは…GS=グループサウンズです! この記事を目にしている皆様にとっても、蘇る若かりし日々…ではないでしょうか?

その日はファミリーでは若手?!の男性ご利用者も居り、まさに青春時代を彩った音楽だったのではないかと思います!!

スタッフがワンフレーズを口ずさむとみるみる始まる大合唱&熱唱に、余りGSをご存じではないご利用者も思わずニコリ(〇)笑顔でとても素敵な時間となりました〜♪

M・F



ある日の朝礼

その日は世界で初めてレトルト食品が発売された記念日、「ボンカレーの日」。多くのご利用者があの女優さんの看板を覚えておられ、Sさんは「琴姫七変化な」と思い出されていました。「レトルトは加圧加熱殺菌のことや。温度が難しい」と話して下さったのはKさんです。

自己紹介の時に、カレー派かラーメン派かお聞きしました。Hさんは「生卵を割って食べるカレーが好き」とにっこり。その笑顔に引き込まれてか、ほとんどの方がカレー派で、お好みの食べ方なども教えて下さいました。皆ですっかりカレーの口(くち)になってしまった、ある日の朝礼でした。

K. O



ポインセチアのクリスマスツリー

12月の壁面創作は、ポインセチアを三角に並べてクリスマスツリーにしてみました。

まずはご利用者に

「色とりどりの折り紙で、大、中、小の葉を折って切る」「3枚をずらして糊で貼る」「その真ん中に黄色のお花紙を丸めて作った花を3つ貼る」という作業を分担してたくさん作って頂きました。

色々な組み合わせのお花ができるたびに「きれいわ」という声が聞こえてきます。黄色のお花紙を片手で丸めるのが得意なご利用者もいらっしゃいます。

その他に、ツリーの周りに飾るサンタクロース、もみの木、家、トナカイ、星等のイラストをハサミで切る作業もして頂きました。



細かい作業なのに「上手にきれいに切ってくれるので助かります」と言う「そんな風に言ってもらえるとなんぼでも切るよ」と、笑顔で何枚でも切ってくださるご利用者。感無量になりました。

次回の壁面もお楽しみに!

T・N

クリスマス会 12月24日



今年のクリスマス会は、コロナ禍ということで「ミニクリスマス会」を開催しました。

まずは木内夫妻による紙芝居です。お二人の息のあった掛け合いの「金色夜叉」では、静かに聴かれている様子もあったかと思うと、大爆笑される場面も。

その後、歌のお姉さん♪山本さんのギター伴奏でクリスマスソングを楽しく歌いました。ティータイムではテーブルを囲んで談笑。サンタさんからのプレゼントに満面の笑みを浮かべて一緒に記念撮影と、皆さまととても楽しいひと時を過ごされました。Y. I



節分豆まき



今年は124年ぶりに、2月2日が節分でした。

ファミリーのレクリエーションで、2日と3日に「豆まき」をしました。鬼に扮したスタッフが登場すると、ご利用者は大きな声で「鬼は外～」と力強く豆を投げてくれました。中には当たると痛い豆がありましたが、ご利用者が元気な証拠だと安心しました。



鬼が退散した後は、お面を外し「福の神」となりました。「今年も良い事がたくさんあります様に」とご利用者ひとりひとりを回ると、皆さん嬉しそうな笑顔で迎えてくれました。

豆もたくさん食べて頂き、にぎやかで楽しい「豆まき」になりました。

H. M



新型コロナウイルス対策 ～対面パーティー～

当法人のある理事より、飛沫感染の予防にと寄付を頂き、透明アクリル製のパーティー10数台と運搬整理用台車を購入させていただきました。

横にも防止枠となると介助や移動時の不具合にもなるため、対面のみの設置としました。対面飛沫については一定の成果で防止できるものと思います。紙面をお借りして御礼申し上げます。M. T



チームケア会議で あの方をもっと学ぶ！

松原ファミリーでは毎月、介護・看護スタッフミーティングをしています。今、その大半を「チームケア会議」とし、その時々には様々な課題のある「あの方」について、各スタッフが意見を出し合い、「あの方」の行動や思いを汲み取り、分析し、理解し、より良いケアに一步ずつでも繋げていこうと努力しています。

主要なスタッフが集まるこの機会は、各スタッフの多様な意見、思いを聞くことができます。「あの方」について、スタッフ間でそれぞれ感じていること、考えていることには、大きな差があるかもしれません。それでも、お互いの意見を尊重し合い、その差を縮め、「あの方」へのより良いケアの方向性を見出していく良い機会となればと考えています。

ただし、そこに正解はありません。あらゆる日常の場面で、「あの方が、あの方らしく過ごせる」よう、その時々で最良のチームケアができれば幸いです。

Y・H

手洗いによる「手荒れ」を予防

感染対策で手洗いやアルコール消毒の機会が増え、手荒れに悩む人が増加しています。手荒れの原因は手の乾燥で、皮膚科に行くことが一番です。

ここでは市販薬やハンドクリームの選び方を一部ご紹介したいと思います。手洗い後など手が濡れた状態では効果が落ちるので、しっかりふき取ってこまめにハンドクリームや市販薬（回数確認）を塗りこんで保湿してください。

一日も早く新型コロナウイルスが終息する事をお祈りします。

R. S

- ◆ オロナインは手の皮膚に生じるひび割れやかきざれに使用できますが、かぶれやただれが生じる場合は使用不可です。
- ◆ ワセリンはとても保湿力にすぐれていて、かゆみもおさえてくれますが、ベトベト感があり、日常的に使用は難しい場合があります。
- ◆ 皮膚のバリア機能を補助する作用のあるのは「セラミド」配合タイプです。
- ◆ 皮膚のガサガサ感を抑制し、保湿する作用のあるのは「尿素」配合タイプです。
- ◆ 就寝前に保湿クリームや軟こうを塗りこみ、綿製の手袋を付けて寝ると、皮膚の保湿やかゆみの軽減がみられます。



松原ファミリー ボランティア

ボランティアさんに感謝

コロナ禍の今、自主的にボランティアに参加して頂けることには頭が下がる思いです。幸いファミリーでは、新型コロナの感染者はなく運営を続けることができています。感染予防対策をし、外出等は控えることになりましたが、ご利用者の方はお元気に通って下さっています。

当初からボランティアさんと一緒に築き上げてきたファミリーですので、ボランティアさんはなくてはならない存在です。新しい風を入れる！またボランティアさんから教わることも多々あります。

見守り、調理、演芸ボランティアさん！それぞれの活動にやりがい、楽しみを持って頂き、末永く参加して頂けることを願っています。

今年度でボランティア活動を終了された方には心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

新型コロナ感染症の収束を願い、以前の日常生活が早く戻りますように・・・

M・K

おから料理

叩の花の衣揚げ

材料（2人分）

おから 80g
大和いも 100g
紅生姜 15g
インゲン 30g

すだち

揚げ油 適量

※好みで鶏挽肉を入れても
良い

<調味料>

(A) 塩・コショウ 各少々
砂糖 小さじ 1/2

<衣>

(B) 卵 1/2
冷水 適量
薄力粉 1/2 カップ

<作り方>

- ① 大和いもの皮をむき、すり卸しする。おからを加える。つづいて紅生姜、小口切りインゲンを入れ、滑らかに混ぜ合わせる。
- ② ①に(A)を加えて味を整える。
- ③ (B)で衣を作る小麦粉はサッと混ぜ合わせる(ポイント)
- ④ スプーン2本を使って②を丸く形づくり、衣にくぐらせる。
- ⑤ 170～180℃に熱した揚げ油に④を入れ、きつね色になるまで、こんがりと揚げる。
- ⑥ 器に盛り、すだちを添える

※ おからの代わりに
高野粉を使用しても
OKです。

M. K

揚げたてもっちり
ふんわり触感
消化にすぐれた
スタミナ食



松原ファミリーコンサート



ピアノ 岡田 陽子 岡田 征長
収録：2021年2月21日 所：松原市コミュニティセンター

＜コンサートの動画配信はコチラ＞
<https://youtu.be/K7Tt63K-pR4>
スマートフォンから読み込んでください
パソコンやスマートフォンからご覧いただけます

＜第1部＞ピアノソロ 演奏
・星のエル
・ムーニャー
・Baby, Good Night
・月夜の物語り

＜第2部＞みんなで歌おう
1 青い山脈 5 津軽海峡冬景色
2 上を向いて歩こう 6 高杉早苗は行く
3 長崎の鐘 7 みかんの花嫁く丘
4 明日があるさ 8 大船ラソナディー

ピアノ演奏：城島空々 エルガー

この事業は「地域歳末たすけあい募金」により実施します
主催：NPO法人 介護支援の会 松原ファミリー ☎072-332-3120

松原ファミリーコンサート

コロナ禍の自粛生活で家に閉じこもりがちになり、気分が落ち込み、体調を崩されてはいらっしゃいませんか？

松原ファミリーでは、多くの方にご自宅でピアノ演奏を楽しんだり、ピアノ伴奏でなつかしの歌を歌っていただこうと、YouTube で配信するコンサートを企画しました。

ピアノを演奏してくださったのは、岡田陽子さん、征長さん親子です。

歌詞の字幕付きですので、ご自宅でゆったりと楽しんでいただき、ぜひ声を出して歌ってください！

なお、このコンサートは「地域歳末たすけあい募金」の助成をいただき実施しました。



岡田陽子さん、岡田征長さん K. S



＜コンサートの動画配信はコチラ＞

スマートフォンのカメラで読み込んでください

<https://youtu.be/s74c0JZveR4>

パソコンやスマートフォンからご覧いただけます。
You Tube「松原ファミリーコンサート」で検索してください！



イベントのご案内

と き	イベント名	ところ
7月17日 土	夏祭り	松原ファミリー
9月15日 水	敬老お祝い会	松原ファミリー
12月21日 火	クリスマス会	松原ファミリー

なつかしい歌を共に歌い、思い出を共感できる機会として、毎年開催している「なつかしのうた みんなでうたうミニコンサート」や、12月の「クリスマスチャリティーコンサート」、3月の「地域コンサート」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため今年度も中止します。

代わりに、コンサートの配信を予定しています。

退職しました

春に鹿児島に引っ越す為、2月末で退職することになりました。3年半と短い間でしたが、皆さんにたくさん助けて頂き、色んな事を教えて頂きました。ファミリーでの経験を活かし伯父の介護を頑張りたいと思います。皆さん本当にありがとうございました。

村山初音

賛助会員としてご協力ください

会員数 109 人 (2021 年 3 月 31 日現在)

NPO法人の組織運営は会員制度を基本としています。私たちの趣旨をご理解・ご賛同いただき一人でも多くの方が加わって下さることを願っています。

ぜひ賛助会員としてご協力ください。

ご入会をご希望の方は、事務局までご一報いただければ、入会申込書などをお送りいたします。

個人 年会費 1口 3,000円
団体・法人 年会費 1口 5,000円

＜郵便振替口座＞

口座番号:00920-5-158490

加入者名:特定非営利活動法人

介護支援の会松原ファミリー

編集後記

今年の桜は、例年より早く見ごろを迎えましたが、新型コロナウイルスの影響で、お花見は自粛、自宅で桜の動画を楽しむ「エア花見」の方も多かったのではないのでしょうか。さて、松原ファミリーでは初めての試みとして、コンサートの動画配信をしています。収録・編集では、当法人のホームページ製作でお世話になっている、有限会社エルスワン様にご協力いただきました。コンサートは何度でも再生してお楽しみいただけますので、ぜひご覧になってください。ご意見・ご感想などあれば事務局までお知らせくだされば幸いです。

K. S

※写真掲載については、家族及び関係者等の了解をいただいています。